

ICS6号速報

アイ シー エス

NEW 多収米 生育調査

ロゴウ

6号

NO. 8

令和4年 7月14日

日本で唯一の大規模栽培！新・多収米をFUKUIから発信！！

● 間断通水の継続と葉色に応じた追肥施用！！

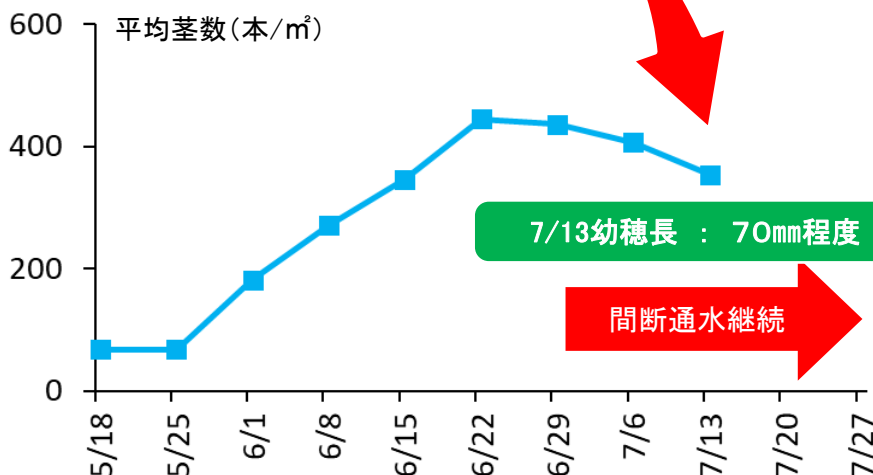
1. JA生育調査状況（7月13日現在）

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	5月2日	84.8	353.9	12.5	3.7

今年は早く梅雨が明け、稲の生育も早く推移しています。

ICS6号は減数分裂期を迎えています。幼穂形成期以降は水分が必要になりますので、間断通水を継続しましょう。また、気温も上がり雨が多い予想となっています。病害虫の発生が懸念されますので、稲体を確認し病害虫の発生が確認されたら速やかに防除を実施しましょう。

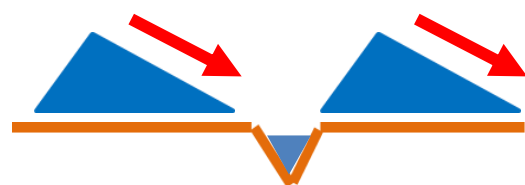
2. 茎数の推移と今後の管理



間断通水継続！

圃場によっては、穂ばらみ期直前の圃場もありますが、間断通水を継続し稲に水分と養分を十分に供給しましょう。

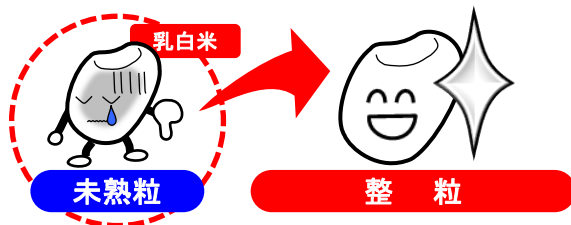
水は自然落水管理！



この水管理を繰り返し！！

3. ICS6号の栽培管理のポイント！

★未熟粒(乳白粒)を整粒に変える肥培管理!!



肥培管理で全量1等！

- 水管理: 間断通水
- 穂肥: N1kg、出穂前3日まで。移植: 7月20日頃まで
- 病害虫防除の徹底



- 水管理は間断通水を継続しましょう。
- 病害虫の発生が確認されたら、速やかに防除しましょう。
- 紋枯病が発生しやすい気候です。昨年発生した圃場や過剰分けつの圃場は注意し、発生を確認したら早期防除を実施しましょう。

暑い日が続きます。こまめな休憩と水分補給で熱中症対策に努めましょう！

適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のICS6号速報は『永平寺支店』が担当しました。